



シルバーだより かほく

■発行・編集

公益社団法人 かほく市
シルバー人材センター

かほく市高松ム68番地2(高松北会館)
TEL(076)281-3655 FAX(076)281-3755
URL <http://webc.sjc.ne.jp/kahoku/>

第20号 令和7年1月発行



ボランティア清掃(11月) 七塚中央公園



ぶどうの収穫(8月) ぶどう畑

謹んで新春の
お慶びを申し上げます

皆様のご健康とご多幸を

お祈りいたします

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

(公社)かほく市シルバー人材センター

理事長 蔵谷 清元 役員一同
事務局長 小中 伸恒 職員一同

令和6年度 定時総会開催

と き／令和六年五月三十日(木)

午前十時

と ころ／七塚健康福祉センター



市長 油野 和一郎氏

総会は、蔵谷清元理事長の挨拶に引き続き、来賓の油野和一郎市長、かほく市議会の杉本成一議長から祝辞をいただきました。

理事長を議長に選任し議事に入り、次の議案が審議され、全員一致で承認されました。

第一号議案 令和五年度事業報告承認について
第二号議案 令和五年度会計決算報告承認について
監査報告



市議会議長 杉本 成一氏

令和六年度 表彰 受賞者



会員表彰の方々



- | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 沖野 衛 | 種本 奈津子 | 本野 政二 | 井上 正栄 | 中野 忠正 | 松野 忠義 | 遠野 叶子 | 丸田 正博 | 田丸 紀子 | 川丸 秀利 | 釜田 順一 | 瀬戸 伸一 | 今田 重信 | 岡田 和好 | 中村 藤夫 |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
- （入会順）

表彰規定第3条に基づき、十年以上正会員として就業し、センター事業の発展に寄与された方を表彰します。



年頭のご挨拶

理事長 蔵谷清元

スローガン「人生百年楽しく有意義に過ごし社会に貢献」

新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれては、心新たに新年をお迎えになられることと、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年、元旦の能登半島地震と九月の線状降水帯で土砂災害に見舞われた方々には心よりお見舞い申し上げます。さて、少子高齢化が進みシルバー人材センターの役割も大きく変化するなか、昨年は、津幡町・内灘町センターとの役員交流をはじめ、スマホ教室、健康料理教室、安全運転講習会、ボランティア清掃、農地継承活動など会員交流も活発に行われました。

「綺麗にしていただいた」など、利用者様から感謝の言葉が多数寄せられています。掲げたスローガンのとおり、地域課題の解決に励んでまいります。

本年も役員一同、会員・就業の確保に努め、各事業を積極的に推進したく、皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



市長訪問 シルバー事業の支援要請

専門委員名簿

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

安全適正就業推進委員会			就業開拓推進委員会			農作物栽培推進委員会		
委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員
釜田 順一	今 重信	岡村 直樹	福島 博	瀬戸 雅之	中村 藤夫	松井 浩二	竹中 福太郎	瀬戸 信夫
交流研修推進委員会			普及啓発推進委員会			野菜部会		
委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員
大久保 末雄	鶴来 幹人	松井 叶子	近谷 正孝	吉野 つる子	森田 位	岡本 龍昭	高松 義明	松井 浩二
ぶどう部会			ぶどう部会			ぶどう部会		
委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員	委員 長	副委員 長	委員
中村 藤夫	瀬戸 信夫	松井 浩二	中村 藤夫	瀬戸 信夫	松井 浩二	中村 藤夫	瀬戸 信夫	松井 浩二

令和6年度の活動状況と予定について

《これまでの活動について》 *県連合会=石川県シルバー人材センター連合会の略です

- 4月 ●巡回バス運転手安全会議(1回/月) ●入会説明会開催(2回/月)
 - 池水公認会計士からの会計指導(1回/月)
 - 相談会定期開催(ハローワーク津幡、1回/月)
 - 令和5年度の会計及び業務監査実施 ●第1回理事会開催
 - 会員便りの発行(1回/月)
 - 農作物栽培開始(ぶどう畑、野菜畑2か所)
 - 卓球愛好会練習(2回/月)
- 5月 ●刈り払い講習会参加
 - 定時総会開催
 - 会員表彰及び2件の議案と5件の報告の審議と決議
 - ジベレリン処理講習会開催(ブドウ栽培講習会/松井講師)
- 6月 ●*県連合会 理事長会議出席 ●*県連合会 総会出席
 - *県連合会 第1回事務局長会議出席
 - 運転技能講習会参加 ●剪定講習会参加
- 7月 ●第1回専門委員会開催
 - 高齢者ドライビングスクール参加 (2回/太陽自動車学校)
 - *県連合会 安全適正就業推進大会参加
 - ぶどうの収穫と箱詰開始
- 8月 ●かほく市内安全パトロール実施
 - *県連合会専門委員会出席 ●第2回理事会開催
- 9月 ●市長への支援要請実施
- 10月 ●街頭キャンペーン実施
 - *県連合会 グランドゴルフ大会参加
 - *県連合会 第2回事務局長会議出席
 - 安全運転実技講習会開催
 - 生涯学習フェスティバル出席
- 11月 ●新任事務局長会議視聴 ●ボランティア清掃実施
- 12月 ●県連合会理事会・理事長会議出席
 - 健康料理教室参加(市食生活改善推進協議会主催)
 - お客様満足度調査実施

《今後の活動予定について》

- 1月 ●広報誌発行 ●会員意識調査実施
- 2月 ●交通安全講習会 ●マナー講習会
- 3月 ●第3回理事会
 - 第2回専門委員会開催
 - 剪定予約 池往復はがき発送
 - 臨時入会説明会開催(会場:いきいきステーション)

シルバー農園



ビニールハウスはり(4月)



玉ねぎ収穫(6月)



ぶどうジベレリン付け(6月)



ぶどう箱詰め(8月)

健康楽しむ



蕎麦打ち体験(3月)



互助会旅行(6月)



互助会バーベキュー大会(7月)



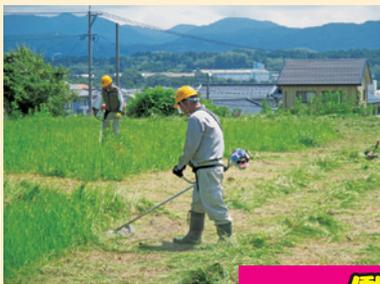
連合グランドゴルフ大会(10月)

剪定作業(8月)



シルバー人材センターの 活動紹介

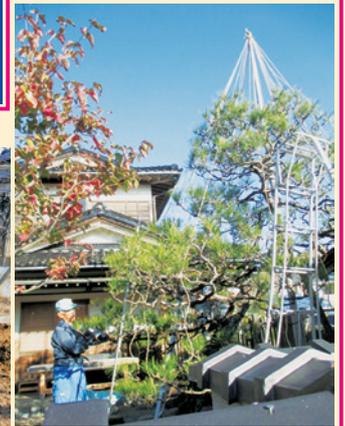
機械除草(8月)



耕起作業(11月)



雪つり(11月)



働く

刈払い講習会(5月)



剪定講習会(6月)



高齢者ドライビングスクール(7月)



ぶどう収穫体験会(8月)



学ぶ

専門委員会(7月)



安全パトロール(8月)



街頭キャンペーン(10月)

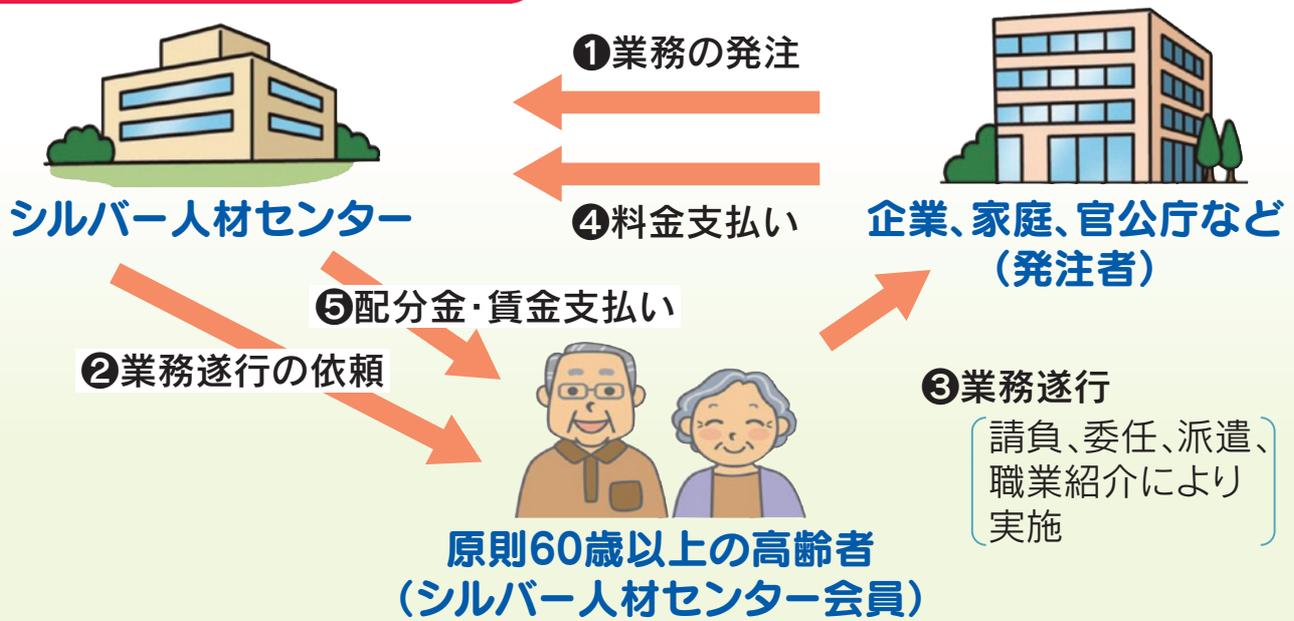


ボランティア清掃(11月)



組織活動

シルバー人材センターとは…



会員募集中!

お気軽に連絡下さい

健康で、働く意欲がある市内在住で60歳以上の方なら、どなたでも会員になれます。(就業体験制度あり)

※以下のお仕事を希望される会員を募集しています。

- ① 庭木の剪定
- ② マイクロバス運転手
- ③ 清掃・草とり業務



**入会
説明会**

春からの仕事もありますが、詳しくは事務所より説明致します。

日時/毎月第2・第4金曜日 午後2時より

場所/(公社)かほく市

シルバー人材センター
(高松北会館)

お仕事募集中!



広報誌編集委員

近谷正孝
吉野つる子
澤本昭弘



**就業体験制度の
実施について**

シルバー人材センターでは現在、新規入会をお考えの方を対象に、入会前の就業体験制度に取り組んでいます。詳しくは入会説明会、若しくはお電話で説明させて頂きます。よろしくお願ひ申し上げます。



庭木の剪定作業は、会員の安全を確認させて頂いた上で、昨年・一昨年にご利用頂いた皆様へ案内ハガキをお送りしています。利用者の皆様には、今年も3月下旬に「往復はがき」で庭木剪定の受付ハガキをお送り致しますので、ご返信下さいます様お願ひ申し上げます。

事務局からのお知らせ
**庭木の剪定作業の
予約制度について**

新年あけまして
おめでとうございます

**あ
と
が
き**



広報誌第20号をお届けします。

昨年の元日の能登半島地震から一年が経過しました。この一年間、地域の皆様が困難を乗り越え、復興に向けて力を合わせてこられたことに深く敬意を表すとともに、改めて被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、平成16年に会員数98名でスタートし、令和6年3月末日で会員数276名となった当センターは、昨年の9月30日に設立20周年を迎えることができました。

この日を迎えられたのは、地域の皆様、会員、歴代の役員等、当センターの発展に尽力された方々の賜物と感謝申し上げます。

定年延長や団塊の世代の方々の高齢化により全国的にも新規入会者数が減少の中、今後も更なる会員増に努めてまいります。

さらに、当センターは最近施行されたフリーランス法への対応を進めていますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

尚、編集作業は当センターの普及啓発推進委員会が主体的に行い、皆様のご意見、ご希望を伺い充実した紙面づくりを目指しています。今後ともご協力の程お願ひ申し上げます。